



My COOL CHOICE

in ふじえだ 第3号

地球温暖化の原因は、温室効果ガスが太陽から届いた熱をため込み、地球の平均気温が上昇するためです。この地球温暖化を抑えるには、温室効果ガスを排出しないようにする「脱炭素」化が必要不可欠です。みなさんの生活の中で出来るCOOL CHOICE (=賢い選択) をして、脱炭素化を進めていきましょう!

藤枝市はクールチョイスに賛同し、「マイ クール チョイス インふじえだ」を実施しています。

フードマイレージ みなさんは、「フードマイレージ」という言葉をご存じですか?

フードマイレージとは、直訳すると「食料の輸送距離」で、生産地から食卓に並ぶまでの輸送にかかった「重さ×距離」で表します。フードマイレージが大きい食料、つまり、遠く離れた生産地の食料は、輸送や保管などでたくさんのエネルギーが使われて、温室効果ガスがたくさん排出されることになります。

日本産、静岡県産、藤枝市産などの地元産の食べ物をできるだけ選んで、地球環境に優しい食生活を実践しましょう!



フードドライブ 食品ロス削減に向けて「フードドライブ」を活用しましょう!

「フードドライブ」とは、家庭で余っている食べ物を、支援団体等を通じて、食べ物が無くて困っている人のもとへ届ける食料寄付活動です。

藤枝市では、常設3か所でフードドライブの回収をしています。みなさんも、年末年始で買い過ぎて余った食品や贈答品等で食べない食品を、必要とする人に寄付してみませんか?



※取り扱いできる食品は、原則として常温保存ができ、賞味期限が2か月以上残っていて、未開封のものに限ります。例：穀類(米・麺類)、保存食品(缶詰・瓶詰)、インスタント食品など

フードドライブ 回収場所

- 藤枝市役所 (自立生活サポートセンター: 岡出山1-11-1)
- 藤枝市社会福祉協議会 (福祉センターきすみれ内: 岡部町内谷1400-1)
- 藤枝市社会福祉協議会 (在宅福祉センター内: 瀬戸新屋83-6)

ゼロカーボンアクション30を実践しよう!

みなさんは、「脱炭素」と「私たちの暮らし」は関係ないと考えていませんか？

実は、日本の温室効果ガス排出量の約6割は、衣食住を中心とするライフスタイルに起因しています。このライフスタイルを見直し、ちょっとした工夫で無駄をなくし、環境負荷の低い製品・サービスを選択することで、温室効果ガスが削減できます。今日から、脱炭素に向けて私たちができる「ゼロカーボンアクション30」を実践しましょう!

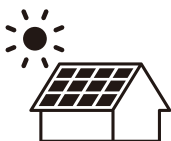
エネルギーを節約・転換しよう!

- 1 再エネ電気への切り替え
- 2 クールビズ・ウォームビズ
- 3 節電
- 4 節水
- 5 省エネ家電の導入
- 6 宅配サービスをできるだけ一回で受け取る
- 7 消費エネルギーの見える化



太陽光パネル付き・省エネ住宅に住もう!

- 8 太陽光パネルの設置
- 9 ZEH(ネットゼロエネルギー住宅)
- 10 省エネリフォーム、窓や壁等の断熱リフォーム
- 11 蓄電池(車載の蓄電池)・省エネ給湯器の導入・設置
- 12 暮らしに木を取り入れる
- 13 分譲も賃貸も省エネ物件を選択
- 14 働き方の工夫



CO2の少ない交通手段を選ぼう!

- 15 スマートムーブ
- 16 ゼロカーボン・ドライブ



ゼロカーボンアクションの詳細はコチラ▶
<http://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/>



食品ロスをなくそう!

- 17 食事を食べ残さない
- 18 食材の買い物や保存等での食品ロス削減の工夫
- 19 旬の食材、地元の食材でつくった菜食を取り入れた健康な食生活
- 20 自宅でコンポスト



サステナブルなファッションを!

- 21 今持っている服を長く大切に着る
- 22 長く着られる服をじっくり選ぶ
- 23 環境に配慮した服を選ぶ



3R(リデュース、リユース、リサイクル)

- 24 使い捨てプラスチックの使用をなるべく減らす。マイバッグ、マイボトル等を使う
- 25 修理や修繕をする
- 26 フリーマーケット・シェアリング
- 27 ごみの分別処理



CO2の少ない製品・サービス等を選ぼう!

- 28 脱炭素型の製品・サービスの選択
- 29 個人のESG投資

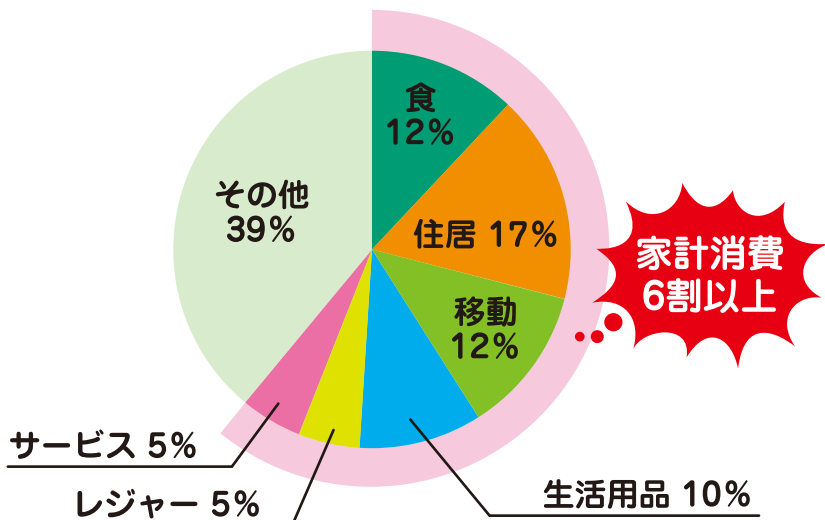


環境保全活動に積極的に参加しよう!

- 30 植林やごみ拾い等の活動



消費ペースから見た日本の温室効果ガス排出量



対象期間は2015年1月1日から2015年12月31日
 資料: 南斉規介「産業連関表による環境負荷単位データブック」(国立環境研究所提供)、Keisuke Nansai, Jacob Fry, Arunima Malk, Wataru Takayanagi, Naoki Kondo
 “Carbon footprint of Japanese health care services from 2011 to 2015”、総務省「平成27年産業連関表」より公益財団法人地球環境戦略機関(IGES)作成を藤枝市加工



未来のために、いま選ぼう。

環境省「COOL CHOICE 賛同登録」サイトへ

<https://ondankataisaku.env.go.jp>

あなたも、ぜひ「COOL CHOICE」にご賛同ください。

